



(国)150号 掛塚橋 橋梁補修・橋梁耐震対策事業

【事業概要】

昭和30年に架橋された掛塚橋は、経年変化等によるコンクリート部材や鋼製部材等の劣化があることから橋梁補修を実施し、また、大規模地震発生時に十分な耐震性能が確保されていないことから必要とされる耐震対策を実施しています。

【事業計画】

橋長:877.0m

期間:平成22年度～10数年程度



(国)150号 掛塚橋 橋梁補修・橋梁耐震対策事業

令和2年5月末時点



工事前

橋脚耐震補強工着手前の状況



工事後

柱の周りに鉄筋を追加し、柱を太くする橋脚の工事が完了しました。

(国)150号 掛塚橋 橋梁補修・橋梁耐震対策事業

令和2年5月末時点



工事前



工事後

支承の耐震対策として、取り換え工事を実施しています。工事着手前の状況です。

一部はH29に完了し、残りの工事を実施しています。支承取替が完了した箇所の状況です。